

子宮内容除去術を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

--

病名： 稽留流産 人工妊娠中絶 その他() 症状： 無月経 不正性器出血 その他() 入院期間： 1日間～数日間	退院基準： ・歩行時にめまい・ふらつきを認めない ・出血がナプキンに1/3以下である ・腹痛がない、または痛み止めを飲めば軽減する			
	外来	入院～処置前 (/)	処置中	処置後～退院
検査・治療・処置	●血液検査・心電図検査を行います。	●子宮の入り口を拡げるための処置を行います。 (海草成分の細いスティックを使用します)	●処置室へ移動し内診台に乗って頂きます ●心電図シールをつけます。 ●血液中の酸素濃度を測る機械を指につけます。→ ●血圧を測る機械を腕にまきます。 →	●処置終了後、心電図のシールははずします。 ●処置終了後、機械ははずします。 ●処置終了後、機械ははずします。 ●処置後、麻酔から覚醒後に約数時間後、退院診察があります。
薬剤		(薬があれば朝6時までは少量の水で内服可能です) ●点滴を始めます(左手) (特殊な針ですので腕を動かしても大丈夫です) ●痛みがあるときは遠慮せずおっしゃってください。	●処置は静脈麻酔下にて行います。 ●処置終了時に子宮収縮剤の注射をします。	→ 点滴終了後、抜針します。 ●子宮収縮剤 5日分 ●抗菌薬 5日分 ※夕食後より、1日3回内服していただきます。
安静度		●車、バイク、自転車での来院不可 終日運転はできません ●病棟内を歩行できます。		●処置終了後、ストレッチャー(搬送用のベッド)で帰室します。 ●ベッド上で寝たままの状態ですが、寝返りはしていただいて構いません。 ●処置後麻酔が醒めましたら、看護師付き添いのもと約1時間後、歩行していただきます。
全身管理		●入院後に検温を行います。	●処置中、6～7回検温を行います。	●処置終了後30分後・初回歩行時に、検温を行います。
清潔				
栄養	●入院前日(/) 21時以降絶食。水、お茶のみ可。	●朝6時より絶飲食	 	●麻酔から覚めたら、お食事をとって頂きます (持ち込み食)
説明 指導 教育	●処置についての説明があります。 ●処置の必要物品 ・生理用ショーツ・ナプキン ・パジャマ又は部屋着 ・同意書 ・入院費用 ・軽食・飲み物 ●当日はお化粧、マニキュアせずお越し下さい。	●オリエンテーション ・病棟案内 ・処置前後の経過 ●薬剤師による服薬指導があります。	●処置中、痛みがあれば看護師にお知らせください。 ●処置は30分ほどで終了します。	●退院診察後に看護師より、退院後の生活についてのお話をさせていただきます。 ●避妊について、助産師よりお話をさせていただくことがあります。 ●次回の外来受診日の説明します。

